



たった一つの命を大切に共に育ち合う。



夏祭り（保育事業部）

- 本社所在地：鹿児島県鹿児島市紫原三丁目10番3号
- 事業概要：社会福祉事業（保育事業・通所支援事業・就労支援事業・スポーツ福祉事業）
- 常時使用する従業員：317名（2026年3月時点）
- 現在の売上高：12億円（2025年3月期）
- 法人番号：2340005006378
- Web：https://takoju.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



理事長
古園 章乃

【企業理念】たった一つの命を大切に共に育ち合う。
 【ミッション】福祉の力で、地域に安心を、一人ひとりに可能性を。
 「たった一つの命を大切に共に育ち合う」この理念のもと、汰功樹会は保育・通所支援・就労支援の3事業に加え、スポーツの力で自立と可能性を広げる独自の福祉モデルを鹿児島の地で築いてきました。
 使命の大きさに応えるには、法人自身が強くなければならない。有機的な拠点展開と地域事業者との積極的なM&Aを組み合わせ、2030年に売上高100億円の達成を宣言します。規模の拡大はすべて、より多くの命に寄り添い、共に育ち合う職員の環境を整えるための手段です。
 鹿児島から全国へ。「福祉の力で、地域に安心を、一人ひとりに可能性を。」その言葉を、現実の力で証明していきます。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2030年に売上高100億円の実現を目指し、年率15%程度の成長を目標とします。社会福祉事業の全国展開を軸に、保育事業・通所支援事業・就労支援事業分野とのシナジーを活かし、福祉サービスの幅を広げていくことで、持続可能な収益モデルを構築します。

課題

- ・新規事業を行う際に、立地条件および新規・中途人材の確保
- ・事業の一部を特定人材に依存しており、属人化が課題となっている
- ・既存事業所の売上維持改善、人的生産性の向上
- ・新規・既存施設とのシナジー創出
- ・急成長に伴うマネジメント及び業務基盤の整備が必要である

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・既存の社会福祉事業について、ノイズとシグナルを見極め高度化を進める。成果につながる施策の拡大を図る
- ・拠点展開の加速（ドミナント戦略と多エリア化）
- ・M&Aによる非連続な成長
- ・「脱・公費」と事業ポートフォリオの多角化
- ・組織の階層化と「カリスマ依存」からの脱却

実施体制

- ・特定の市区町村に集中的に施設を配置。広告宣伝費の効率化、スタッフの相互ヘルプ体制、地域包括支援センターとの深い連携を築き、シェア1位を狙います。開設から黒字化までのフローをマニュアル化し、「誰が新拠点の長になっても同じ品質で運営できる」体制を構築します
- ・進出したい地域で既に地盤を持つ小規模事業所を買収
- ・非公費領域の売上比率を20%以上にする
- ・ユニット制・エリアマネージャー制の確立

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

売上高100億円実現の数値計画

2025年3月期の売上高12億円を起点として、2030年6月期に売上高100億円の達成を目指す中期成長計画を策定している。
有機的成長に加え、M&Aによる非連続的な成長を組み合わせ、段階的に100億円を目指す。
具体的には、第10期に15億円、第11期に23億円、第12期に30億円、第13期に60億円、第14期に100億円の売上達成を計画している。

売上高

